

SBSグループは、お客様をはじめとするステークホルダーのあらゆる情報を適切に保護・管理することを、重要な社会的責任と認識しています。これに基づき、情報セキュリティポリシーおよび各種標準を定め、さまざまな情報リスクに対し、実効性のある管理体制を整えています。

### 情報セキュリティ方針

「SBSグループ情報セキュリティ基本方針」を定め、グループ全体で情報セキュリティに取り組むことを宣言しています。

#### SBSグループ情報セキュリティ基本方針

1. 情報セキュリティに関する法令、国が定める指針、その他規範を遵守します。
2. 情報セキュリティに関する責任を明確にし、対策を実施するための体制を整備します。
3. 情報セキュリティリスクを識別し、人的・組織的・技術的・物理的に適切な対策を実施します。
4. 情報セキュリティに関する教育・啓発を実施し、全従業員が情報セキュリティ意識をもって業務を遂行できるようにします。
5. 情報セキュリティに関する管理体制および取り組みについて点検を実施し、継続的に見直し・改善を行います。

### 情報セキュリティマネジメント

「SBSグループ情報セキュリティポリシー」を定め、これに則り、推進機関である情報セキュリティ推進会議を中心に、グループ全体のセキュリティ対策状況モニタリングおよび教育・啓発の推進を行い、セキュリティレベルの堅持に努めています。

### 脅威からの防御

AI(人工知能)を用いたウイルス対策ツールを導入し、未知の脅威に備えています。また、次世代F/W(Fire Wall)を導入し、外部・内部いずれの攻撃からの防御にも強化を図っています。

### 脆弱性対応

SOC(Security Operation Center)サービス導入により、監視・確認機能を強化しています。また、公開系サーバの脆弱性検査、必要なサーバに対する脆弱性テストを実施し、安全性の維持に努めています。

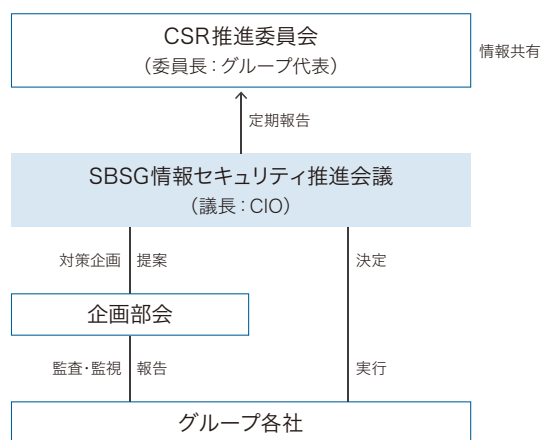
### 第三者の検証

定期的に情報セキュリティ専門会社によるマネジメントレビューを実施し、情報セキュリティマネジメントレベルやクオリティ向上を図っています。

### 情報セキュリティガバナンス

SBSグループでは情報セキュリティガバナンス体制を整え、グループ共通の基盤整備と情報共有を図っています。また、セキュリティインシデント(セキュリティ上の問題)に対し、効果的に対応できるよう社内の体制を整えています。インシデント対応組織は、発生時の対応だけでなく、平時の予防策および教育・啓発の企画・実施などグループのセキュリティマネジメントをコントロールしています。

#### SBSグループ 情報セキュリティガバナンス



※グループ内情報セキュリティ基盤立案・推進/最新セキュリティ情報のグループ内展開/インシデント発生時の早期収束対応/教育・啓発/情報セキュリティポリシーおよび各種対策標準の整備。

### 教育・啓発

#### • セミナー

各種階層および各社情報セキュリティ担当者に向け、それぞれのカリキュラムを実施しています。

2020年度受講人数

159人

#### • eラーニング

年に1回グループ全社を対象に受講を義務付け定期的な啓発を図っています。

2020年度受講人数

5,058人

#### • 標的型攻撃疑似メールによる実態調査

結果に応じたフォローアップ対応(スポット教育等)を実施し、リテラシーの底上げを図っています。